

2021 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2022年 3月 28日
研究・研修課題名	「日本医療薬学会 第8回がん専門薬剤師全体会議」への参加ならびにがん指導・専門薬剤師の更新単位取得
研究・研修組織名(所属)	島根大学医学部附属病院・薬剤部
研究・研修責任者名(所属)	陶山 登之(薬剤部)
研究・研修実施者名(所属)	玉木 宏樹、陶山 登之(薬剤部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input checked="" type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	玉木 宏樹、陶山 登之(薬剤部)
学会名(会期・場所)、認定名等	日本医療薬学会 がん指導薬剤師(玉木 宏樹) 日本医療薬学会 がん専門薬剤師(玉木 宏樹) 日本医療薬学会 がん専門薬剤師(陶山 登之)
演題名・認証交付元等	日本医療薬学会
取得日・認定期間等	玉木 宏樹(がん指導薬剤師認定日:2020年1月1日、認定期間:2020年1月1日~2024年12月31日) 玉木 宏樹(がん専門薬剤師認定日:2022年1月1日、認定期間:2022年1月1日~2026年12月31日) 陶山 登之(がん専門薬剤師認定日:2020年1月1日、認定期間:2020年1月1日~2024年12月31日)
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有(がん患者指導管理料ハ、連携充実加算) <input type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

がん専門薬剤師全体会議は、がん指導薬剤師またはがん専門薬剤師が毎年1回、一同に会し、学会等ではあまり議論されない内容も含め、それぞれの活動状況や最新動向について情報交換できる機会であり、その有資格者は参加することにより更新単位を取得することができる。

現在、玉木は日本医療薬学会のがん指導薬剤師およびがん専門薬剤師、陶山はがん専門薬剤師の資格を有しており、外来化学療法室において患者指導や副作用モニタリング、投与量確認や抗がん薬ミキシングを行うことで「がん患者指導管理料ハ」を算定している。医療安全においては、抗がん薬曝露防止対策マニュアル作成WGメンバーとしてマニュアル策定に携わり、職業性曝露の防止に継続して取り組んでいる。また、当院は「がん専門薬剤師研修施設」であり、がん専門薬剤師の資格取得を目的とした研修生を受け入れているが、研修施設の更新においては、がん指導薬剤師の常勤が要件の一つとして定められている。

これらの資格の更新には、単年ならびに複数年における規定単位の取得が義務付けられているため、単位の取得ならびに最新の知識を修得することを目的として、日本医療薬学会 第8回がん専門薬剤師全体会議へ参加する。

② 方法

下記の日程で開催される日本医療薬学会 第8回がん専門薬剤師全体会議に web 参加する。本講座の受講は、がん専門薬剤師認定制度の講習会・集合研修の受講単位の対象となっており、受講単位は5単位である。

2021年5月8日(土) 10:00~18:05

開催形態：ハイブリッド開催（ライブ参加（web 配信） + 現地参加（名古屋））

③ 成 果

がん専門薬剤師全体会議への参加により、がん指導薬剤師またはがん専門薬剤師の資格更新に必要な 5 単位を取得することができた。これにより、「がん患者指導管理料ハ」の算定ならびに「がん専門薬剤師研修施設」の更新に必要な単位の一部を取得することができ、玉木は日本医療薬学会のがん専門薬剤師の認定を更新することができた。また、がん治療に必要な知識を修得することができ、当院でのがん化学療法レジメン管理、患者指導、薬学的管理の充実など、より安全で質の高いがん治療の提供に寄与することができる。